

市民まるごと

赤い電車応援団

結団式



名鉄西尾・蒲郡線は利用者減少などの理由から廃線の危機に直面しています
まちの発展、環境保護のため、そして将来の子どもたちのためにみんなで考える時です

私たちのまちに、赤い電車を残しましょう！

開催日時

9月26日(土)午前10:30~11:30

場 所

蒲郡南駅前広場

(雨天の場合は、JR蒲郡駅コンコース)

《プログラム》

発起人決意表明

趣意書朗読

あけぼの幼稚園 鼓笛隊演奏

その他

わたあめや、スナックなどのおいしいお楽しみもあるよ！





趣 意 書



名鉄西尾・蒲郡線の利用者数は年々減少し、名鉄存続への話し合いが行われています。

今、走っている赤い電車がなくなることを想像してみましょう。赤い電車を利用して通学している学生を。高校受験の選択肢が少なくなる小中学生や園児たちを。また、いままで培ってきた地域の活力・文化は衰退し、魅力のないまちになってしまいます。

健康や環境に配慮した交通行動を実践してみましょう。健康のため、また環境のために名鉄やJRを利用しマイカーの利用を少し控えてみましょう。家から駅、駅から会社の道のりを自転車や徒歩にすると適度な運動になります。と同時にCO2削減につながります。

そこで、私たち蒲郡市民が、次世代のために、自分のこととして考えることができるか、しっかり話し合ってみましょう。

私たちは、皆さんとともに、蒲郡市民の総力で、名鉄西尾・蒲郡線を存続させるため、「市民まるごと赤い電車応援団」を結成しました。

皆さんが名鉄に乗車するという行動が、名鉄を存続していくために、今どうしても必要なのです。

私たち一人ひとりの力で、この蒲郡のまちに、赤い電車を残しましょう。

発起人団体

蒲郡市総代連合会、蒲郡市老人クラブ連合会、蒲郡市小中学校PTA連絡協議会、蒲郡市子ども会連絡協議会、ふれあいレクタイム、蒲郡商工会議所、蒲郡市観光協会、蒲郡高等学校、蒲郡東高等学校、三谷水産高等学校、蒲郡あけぼの幼稚園、愛知工科大学、蒲郡青年会議所、蒲郡市立ソフィア看護専門学校、蒲郡市社会福祉協議会、がまごおり市民まちづくりセンター、蒲郡市小中学校校長会、沿線小中学校長代表、蒲郡市保育園父母の会連絡協議会の19団体。



～私たちのまちに、赤い電車を残しましょう！～



問い合わせ先

市民まるごと赤い電車応援団事務局
蒲郡市役所企画広報課 Tel 66-1162